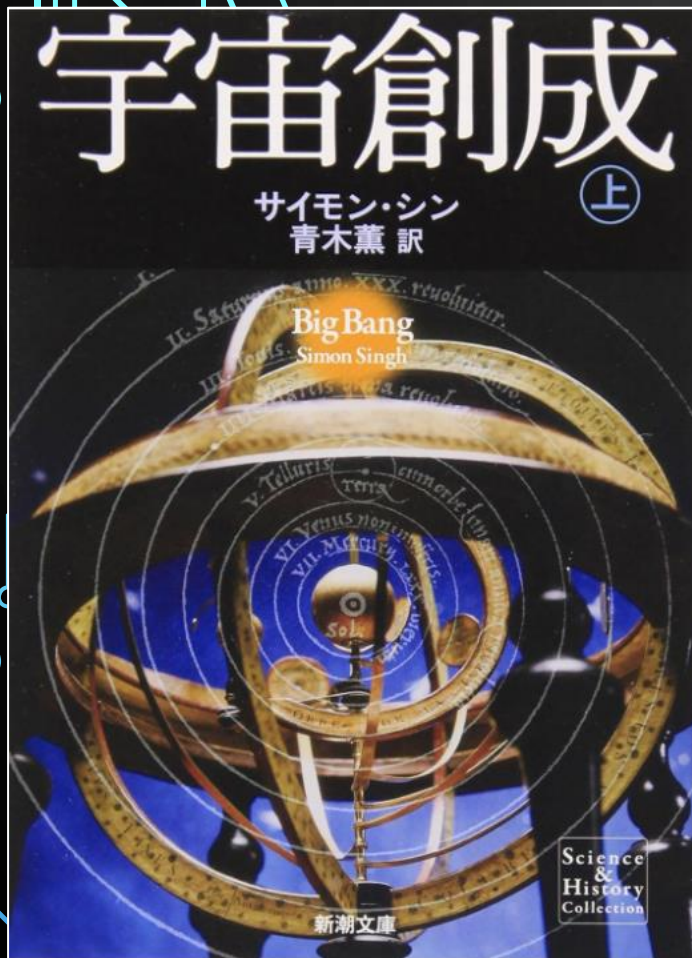


# 土屋推し本



## 「宇宙創成」上・下

サイモン・シン 文庫 2009年1月28日発売

### <きっかけ>

- かつて「暗号解読」で感銘を受けた。再読しようと検索かけてたら偶然見つけた。

### <感想>

- 宇宙の科学史。ストーリーとして天文学を学べる(?) のでとてもわかりやすい。聞きかじった断片的な知識がつながってく喜び!
- 宇宙背景照射 (ビッグバンの残りカス) や赤方偏移 (遠ざかる星ほど赤い) がどうやって発見 (!) されたのか、そのエピソードがメチャ面白い
- いつか私も Serendipity (セレンディピティ) に、、、と夢見るオジサン

### <押しポイント>

- ある程度の宇宙リテラシーがあると、SF小説が断然面白くなる!

### <おまけ>

- ちなみに「暗号解読」は、ITエンジニア必読の書だと思う。情報処理試験の中での知識がいかに表層的なものかがよくわかる。。
- 松田さん宅でいただいた、ミョウガ+シラス+かつおぶし。美味しかったです。